

2012年12月18日

北海道旅客鉄道株式会社
P A S M O 協 議 会
東日本旅客鉄道株式会社
名古屋市交通局
名古屋鉄道株式会社
東海旅客鉄道株式会社
スルッとKANSAI協議会
西日本旅客鉄道株式会社
福岡市交通局
西日本鉄道株式会社
九州旅客鉄道株式会社

交通系 ICカードの全国相互利用サービスが いよいよ始まります！

2011年5月18日に「10の交通系 ICカードによる全国相互利用サービスを2013年春から実施することに合意」についてご案内しましたが、このたび、相互利用サービスの開始日が決定しましたのでお知らせいたします。

交通系 ICカードはいよいよ次のステージへ。お客さまの利便性を大きく向上させる交通系 ICカードの全国相互利用サービスに、どうぞご期待ください。

1 全国相互利用サービスを実施する交通系 ICカード

「Kitaca」(北海道旅客鉄道株式会社)

「PASMO」(株式会社パスモ)

「Suica」(東日本旅客鉄道株式会社)

「manaca (マナカ)」(株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシー)

「TOICA」(東海旅客鉄道株式会社)

「PiTaPa」(株式会社スルッとKANSAI)

「ICOCA」(西日本旅客鉄道株式会社)

「はやかけん」(福岡市交通局)

「nimoca」(株式会社ニモカ)

「SUGOCA」(九州旅客鉄道株式会社)

※ () 内は、交通系 ICカードの発行会社です。

2 サービス開始日

2013年3月23日(土)

3 上記の交通系 ICカードが利用可能になる交通事業者

【別紙1】参照

4 全国相互利用サービスの概要【別紙2】

上記の交通系 ICカードのいずれか1枚をお持ちいただければ、

- ・ 全てのエリアで、本サービスに対応した鉄道及びバスをご利用になれます。
- ・ 各交通系 ICカード加盟店で、電子マネーによるショッピングがご利用になれます。(「PiTaPa」を除きます。)

5 全国相互利用サービスのシンボルマーク【別紙3】

10の交通系ICカードによる全国相互利用サービスのわかりやすいご案内のため、共通のシンボルマークを作成しました。今後順次、駅等に掲出してまいります。

※「Kitaca」は、北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※「PASMO」は、株式会社パスモの登録商標です。

※「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※「manaca」「マナカ」は、株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシーの登録商標です。

※「TOICA」は、東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※「PiTaPa」は、株式会社スルッとKANSAIの登録商標です。

※「ICOCA」は、西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

※「はやかけん」は、福岡市交通局の登録商標です。

※「nimoca」は、西日本鉄道株式会社の登録商標です。

※「SUGOCA」は、九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。

【参考資料】

- 交通系ICカード基礎データ（発行枚数または会員数、サービス開始日）

【別紙1】

10の交通系ICカードが利用可能になる交通事業者

鉄道：52事業者 バス：96事業者 合計：142事業者(6事業者は重複)

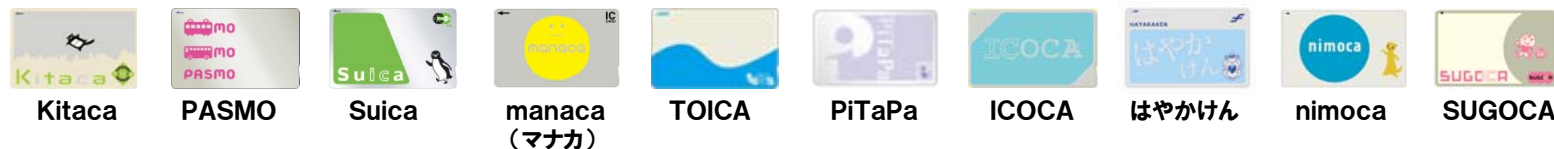
ICカード (発行会社)	鉄道/バス	交通事業者
Kitaca (北海道旅客鉄道株式会社)	鉄道	JR北海道
PASMO (株式会社パスモ)	鉄道	伊豆箱根鉄道、江ノ島電鉄、小田急電鉄、京王電鉄、京成電鉄、京浜急行電鉄、埼玉高速鉄道、相模鉄道、首都圏新都市鉄道、新京成電鉄、西武鉄道、東京急行電鉄、東京地下鉄、東京都交通局、東武鉄道、東葉高速鉄道、箱根登山鉄道、北総鉄道、舞浜リゾートライン、ゆりかもめ、横浜高速鉄道、横浜市交通局
	バス	伊豆箱根バス、江ノ電バス横浜、江ノ電バス藤沢、小田急バス、小田急シティバス、神奈川中央交通、湘南神奈交バス、津久井神奈交バス、横浜神奈交バス、相模神奈交バス、藤沢神奈交バス、川崎市交通局、川崎鶴見臨港バス、関東バス、京王電鉄バス、京王バス東、京王バス南、京王バス中央、京王バス小金井、京成バス、千葉中央バス、千葉海浜交通、千葉内陸バス、東京ベイシティ交通、ちばフラワーバス、ちばレインボーバス、ちばシティバス、ちばグリーンバス、京成タウンバス、京成トランジットバス、京成バスシステム、京浜急行バス、羽田京急バス、横浜京急バス、湘南京急バス、国際興業グループ、小湊鐵道、相鉄バス、西武バス、西武観光バス、立川バス、シティバス立川、千葉交通、東急バス、東急トランセ、東京都交通局、東武バスセントラル、東武バスウエスト、東武バスイースト、東武バス日光、朝日自動車、茨城急行自動車、国際十王交通、川越観光自動車、阪東自動車、西東京バス、箱根登山バス、小田急箱根高速バス、日立自動車交通、富士急行、フジエクスプレス、富士急湘南バス、富士急山梨バス、富士急平和観光、富士急シティバス、富士急静岡バス、船橋新京成バス、習志野新京成バス、松戸新京成バス、平和交通、あすか交通、山梨交通、横浜市交通局、横浜交通開発
Suica (東日本旅客鉄道株式会社)	鉄道	JR東日本、東京モノレール、東京臨海高速鉄道、埼玉新都市交通、伊豆急行、仙台空港鉄道
	バス	ジェイアールバス関東、新潟交通
manaca(マナカ) (株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシー)	鉄道	名古屋市交通局、名古屋鉄道、豊橋鉄道
	バス	名古屋市交通局、名鉄バス、名鉄バス中部
TOICA (東海旅客鉄道株式会社)	鉄道	JR東海
PiTaPa (株式会社スルッとKANSAI)	鉄道	大阪市交通局、近畿日本鉄道、阪急電鉄、京阪電気鉄道、南海電気鉄道、阪神電気鉄道、京都市交通局、神戸市交通局、大阪高速鉄道、大阪府都市開発、北大阪急行電鉄、水間鉄道、京福電気鉄道、静岡鉄道
	バス	大阪市交通局、水間鉄道、しずてつジャストライン
ICOCA (西日本旅客鉄道株式会社)	鉄道	JR西日本、JR四国
はやかけん (福岡市交通局)	鉄道	福岡市交通局
nimoca (株式会社ニモカ)	鉄道	西日本鉄道
	バス	西日本鉄道、西鉄バス北九州、西鉄高速バス、西鉄バス佐賀、西鉄バス久留米、西鉄バス筑豊、西鉄バス大牟田、西鉄バス宗像、西鉄バス二日市、日田バス、昭和自動車、大分交通、大分バス、亀の井バス
SUGOCA (九州旅客鉄道株式会社)	鉄道	JR九州

※ 上記の事業者は、2013年3月23日のサービス開始時点のものです。

◆ 全国相互利用サービスの実現により、お手持ちの1枚の交通系ICカードで、全てのエリアの鉄道・バスのご乗車が可能になります。

全国相互利用(交通)サービスの対象

対象の交通系ICカード



主なサービス

- ・ 自動改札機での入出場
- ・ バス車載機での乗車・降車
- ・ 自動券売機等でのチャージ※
- ・ カードの利用履歴の表示、印字※
- ・ カード残額を利用した自動券売機での乗車券等の購入※

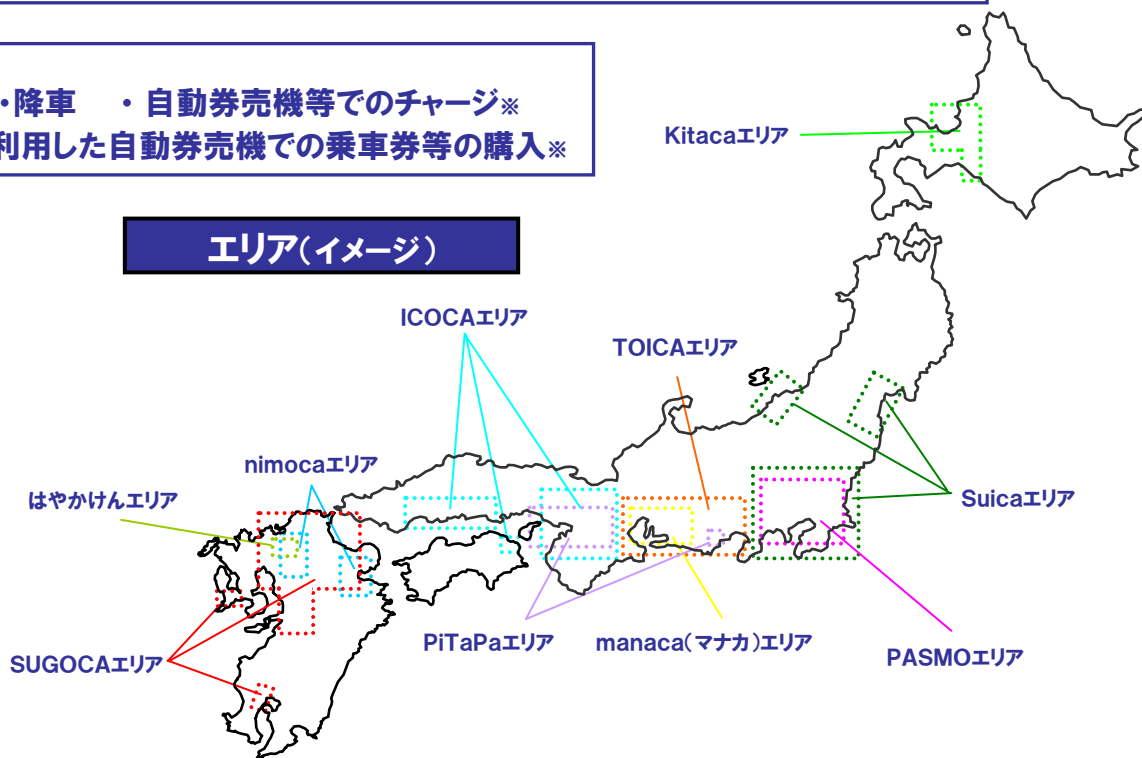
※ 一部の機器等を除きます。

駅数・バス台数

Kitacaエリア	【鉄道】55駅
PASMOエリア	【鉄道】1,212駅／【バス】14,800台
Suicaエリア	【鉄道】811駅／【バス】532台
manaca(マナカ)エリア	【鉄道】379駅／【バス】1,618台
TOICAエリア	【鉄道】149駅
PiTaPaエリア	【鉄道】860駅／【バス】1,300台
ICOCAエリア	【鉄道】430駅
はやかけんエリア	【鉄道】35駅
nimocaエリア	【鉄道】72駅／【バス】3,200台
SUGOCAエリア	【鉄道】272駅
計	【鉄道】4,275駅／【バス】21,450台

・ 上記のバス台数は、いずれも2012年12月1日現在の数値です。

エリア(イメージ)



- ・ 各エリアをまたがってのご利用はできません。ただし、首都圏のSuicaエリアとPASMOエリア及び九州のSUGOCAエリアとはやかけんエリアの一部(相互直通区間)はご利用になれます。
- ・ 一部ご利用になれない交通事業者があります。

交通系ICカードの全国相互利用サービス【電子マネー編】

◆ 各交通系ICカード加盟店において、電子マネーによるショッピングが可能になります。

全国相互利用(電子マネー)サービスの対象

対象の交通系ICカード



Kitaca



PASMO



Suica



manaca
(マナカ)



TOICA



ICOCA



はやかけん



nimoca



SUGOCA

※「PiTaPa」は、電子マネー相互利用の対象外です

加盟店舗数

・ 上記の数値は、いずれも2012年12月1日現在の数値です

Kitaca加盟店		約6,900店舗
PASMO加盟店		約19,200店舗
Suica加盟店		約119,600店舗
manaca(マナカ)加盟店		約5,600店舗
TOICA加盟店		約7,400店舗
ICOCA加盟店		約22,700店舗
はやかけん加盟店		約250店舗
nimoca加盟店		約3,700店舗
SUGOCA加盟店		約13,400店舗
計		約198,750店舗



- ・ 上記の数値は、いずれも2012年12月1日現在の数値です。
- ・ マークは、各々の電子マネー加盟店に表示しているマークです。
- ・ 加盟店により、相互利用サービスが順次開始となる場合があります。








※ 商標登録出願中

制作コンセプト

- ◆ 誰にでも覚えていただけるシンプルで親しみやすいデザイン
- ◆ 『IC』に交通系をイメージさせるパンタグラフと車輪を付けたデザイン
- ◆ 配色については、「金」=『高いサービス品質』、「赤」=『本サービスに対する熱意』を表現

【参考】交通系ICカード基礎データ（発行枚数または会員数、サービス開始日）

ICカード	発行枚数 または 会員数	サービス開始日	
		乗車券	電子マネー
Kitaca 	約 45万枚	2008年10月25日	2009年3月14日
PASMO 	約 2,152万枚	2007年3月18日	
Suica 	約 4,127万枚	2001年11月18日	2004年3月22日
manaca 	約 266万枚	2011年2月11日	
tOCA 	約 140万枚	2006年11月25日	2010年3月13日
PiTaPa 	約 230万人	2004年8月1日	—
ICOCA 	約 744万枚	2003年11月1日	2005年10月1日
はやかけん 	約 44万枚	2009年3月7日	2010年3月13日
nimoca 	約 181万枚	2008年5月18日	
SUGOCA 	約 80万枚	2009年3月1日	
計	約 8,009万枚		

※ 上記の数値は、いずれも2012年12月1日現在の数値です